

# 総務社会

## 関する条例の一部を改正する条例について

粗大ごみ処理手数料等について、消費税率改正や諸物価の高騰により委託処理量が增大していることから、手数料を規則から条例に別表を設けて明記することとし、品目ごとに増額改定するもの。

▽委員全員の賛成により可決すべきものと決定。

## ●白馬村消防団員等へ被災災害補償条例の一部を改正する条例について

非常勤消防団員等の損害補償の算定の基礎となる額の加算額及び加算の対象が改正されるため、所要の改正を行うもの。

▽委員全員の賛成により可決すべきものと決定。

## ●平成28年度白馬村一般会計補正予算第6号(所管事項)

歳入歳出それぞれ3億7078万6千円を減額し、歳入歳出予算総額を、66億2255万9千円とするもの。

## ◎総務課関係

庁舎改修修繕工事費の181万円は、入札差金の減額。

教育委員会移転による備品購入費に181万円の増額。退職消防団員の確定により30万円の減額。

## ◎住民課関係

事業確定による減額が主なもの。

## ◎税務課関係

大口納税者の移住により650万円の増額。滞納繰越分の徴収強化により1700万円の増額。

## ◎健康福祉課関係

事業確定により、多子世帯保育料軽減補助金32万4千円の減額、児童手当380万円の減額。時福祉給付金480万6千円の減額が主なもの。B型肝炎のワクチンの医療材料費と小児予防接種の見込み違いによる300万円の減額。

## ◎教育委員会 教育課関係

白馬高校支援事業、法政大学寮の借り上げと敷金に124万8千円の増額。

▽委員全員の賛成により可決すべきものと決定。

## ●平成28年度白馬村国民健康保険事業勘定特別会計補正予算(第2号)

歳入歳出それぞれ698万7千円を減額し、歳入歳出予算総額を、14億5368万3千円とするもの。

▽委員全員の賛成により可決すべきものと決定。

## ●北アルプス広域連合ふるさと市町村圏基金に属する財産の1の変更に

大北福祉会館耐震・大規模改修事業の実設計図書が完成し、工事の発注・施工に伴い、起債対象となる耐震改修部分を見直した結果、緊急防災・減災事業債の対象範囲が増加。基金の取り崩し予定額を1億円から、8760万円に変更するもの。

## ●請願第1号 給付型療養年金制度改善に関する請願書

ローン型の奨学金では大変であるので、制度を改善して欲しい。

## 賛成討論

現状では財源が掛かりすぎる。▽委員少数の賛成により不採択

すべきものと決定。

## ●陳情第11号 法人村民税再生に関する陳情書

消費税増税時に採択すべき。

▽委員少数の賛成により不採択すべきものと決定。

## ●陳情第2号 「仮称 給食センター新築工事」に関する陳情書

意見 \*公平公正になるように取り組んでほしい。  
\*地元業者に共同企業体で請け負ってもらいたい。  
\*地元優先してほしい。

▽委員全員の賛成により採択すべきものと決定。

## ●陳情第3号 オスプレイ低空飛行訓練の中止を求める陳情

賛成討論 観光地としてオスプレイの飛行はやめてほしい。

## 一部採択

情報開示がないのは遺憾だが、安全面で言えば、県の防災ヘリ墜落事故もあり、危険性は同じ。防災と軍事では目的は違うが、住民に配慮してほしいので、一部採択。

## 一部採択

国防として必要であり、訓練は中止しなくてよい。

▽委員多数の賛成により一部採択すべきものと決定。

## ●陳情第4号 「共謀罪の新設について慎重な国会審議を求める意見書」提出に関する陳情書

賛成討論 共謀罪としての根本には、情報統制、自由の制限があり、もっともな意見である。

## 趣旨採択

東京オリンピックの対応とテロ対策としての法整備は必要ではあるが、自由が阻害されるのは困る。趣旨は理解できる。  
▽委員多数の賛成により趣旨採択すべきものと決定。

## ●陳情第5号 「共謀罪」創設に反対する意見書の採択を求める陳情書

賛成討論 テロに対応できる法案は必要である。

## 反対討論

オリンピックにかこつけた法案には、反対である。  
▽委員少数の賛成により不採択すべきものと決定。